

国土交通経済（平成14年1月・2月分）の概況

【公共工事受注（2月）】

～総じて低調に推移。

工事受注額は前年同月比 19.0%減少（6ヶ月連続、4-2月累計では前年同期比 8.7%減少）、大手50社受注額は同 10.6%増加（6ヶ月ぶり、4-2月累計では同 9.8%減少）

【住宅建設（2月）】

～おおむね横ばい。

新設住宅着工戸数は 85,775 戸（原数値）で、前年同月比 2.8%増加（2ヶ月連続、4-2月累計では前年同期比 3.1%減少）

季節調整済み年率換算値は 118 万 4 千戸で、前月比 4.9%減少（2ヶ月ぶり）

【民間非住宅建設（2月）】

～減少している。

民間設備投資の先行指標である民間非居住用建築物着工床面積は、店舗・倉庫は増加、事務所・工場は減少し、全体で前年同月比 13.4%減少（2ヶ月ぶり、4-2月累計では前年同期比 10.6%減少）

【貨物交通（1月・2月）】

（1）国内輸送

～トラック、航空、鉄道いずれも減少しているが、航空の減少幅は縮小傾向が続く。

トラック（特積）は、1月前年同月比 8.7%減少（13ヶ月連続）、トラック（一般）は 1月同 2.3%減少（12ヶ月連続）。航空（速報：3社）は、2月同 10.5%減少（13ヶ月連続）となったが、1月（同 12.5%減少）に比べ減少幅は縮小した。鉄道は2月同 8.9%減少（7ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送

～航空は輸出入とも減少している。

外国航空会社を含む航空貨物量（速報：成田・関空調べ）は、輸出2月前年同月比 12.3%減少（15ヶ月連続）、輸入も2月同 13.9%の減少となった（9ヶ月連続）。一方、我が国航空会社の輸送量（速報5社：輸出+輸入）は1月同 3.0%の増加の後、2月同 7.0%の減少となった。

【旅客交通（1月・2月）】

～鉄道はおおむね横ばい、航空は国際の減少幅が縮小し、国内は増加している。

鉄道は、JR6社が1月前年同月比 0.1%増加（2ヶ月ぶり）、民鉄は 1月同 0.2%の増加となった（9ヶ月連続）

国際航空（邦社）は2月同 11.9%の減少（6ヶ月連続）となったが、1月（同 18.4%減少）に比べ減少幅は縮小した。国内航空（速報：9社）は2月同 0.8%の増加（2ヶ月連続）となった。

【観光（2月）】

～海外旅行の減少幅は縮小傾向が続き、国内旅行は増加となった。

海外旅行は取扱額（主要50社）が2月前年同月比 25.9%の減少（6ヶ月連続）となったが、1月（同 29.1%減少）に比べ減少幅は縮小した。出国日本人数は2月同 20.9%の減少（6ヶ月連続）となったが、入国外国人数は1月同 5.6%の減少の後、2月同 20.8%の増加となった。

国内旅行は、取扱額（主要50社）が2月同 0.4%の増加（5ヶ月ぶり）となった。